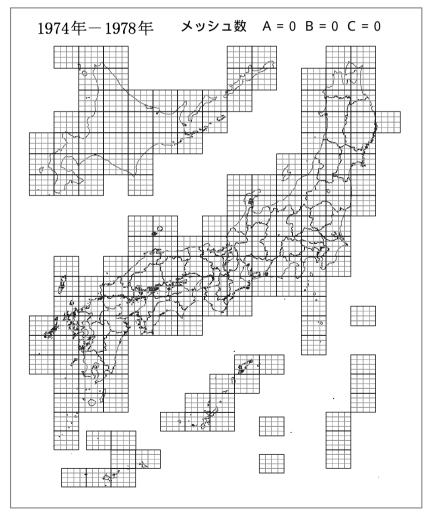
アカコッコ

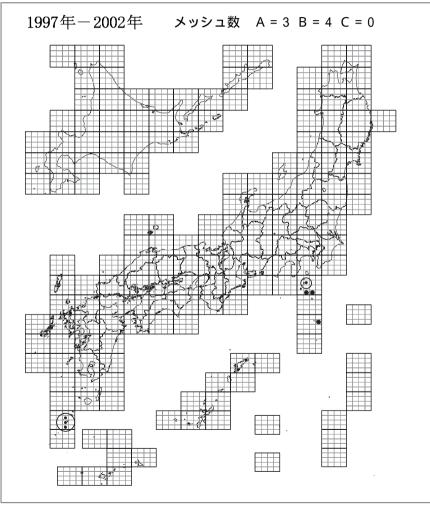
(分類) スズメ目ツグミ科 Turdus celaenops

(環境省 RDB 種) 絶滅危惧 類

(分布) 伊豆諸島とトカラ列島だけに留鳥。日本固有種。

(生態) 常緑広葉樹林や二次林にすみ、4~7月に樹上や傾斜地の窪みなどに営巣する。2~5卵を雌が抱卵し、雌雄で育雛する。地上でミミズや樹上で木の実などを食べる。三宅島では放獣したイタチの捕食により、激減した。



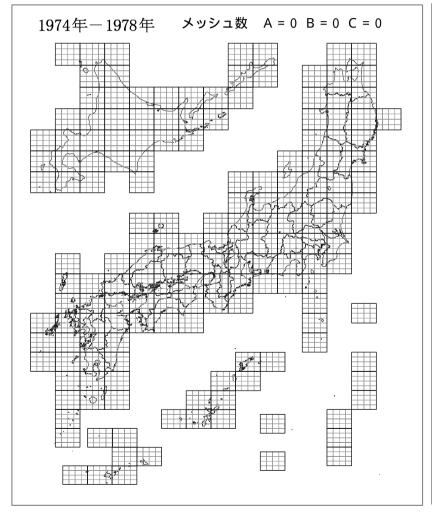


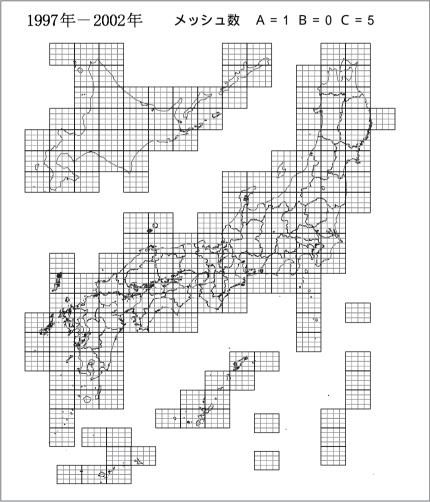
シロハラ

(分類) スズメ目ツグミ科 Turdus pallidus

(環境省 RDB 種) -

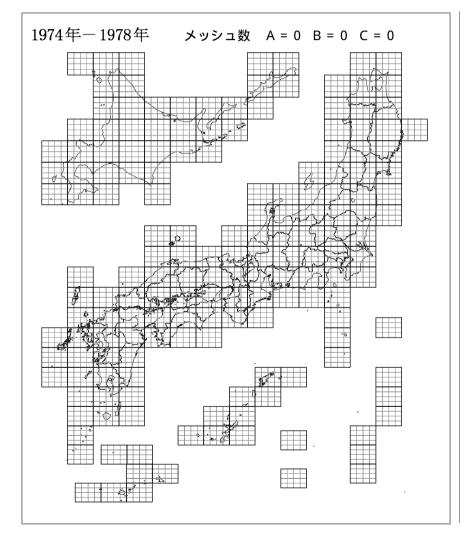
- (分布) おもに本州中部以南で越冬する冬鳥だが、中国山地で繁殖記録がある。極東の日本海沿岸で繁殖し、朝鮮半島や中国東南部で越冬。
- (生態) 広葉樹林にすみ、5~8月に樹上で営巣する。3~4卵を産む。地上で落ち葉をかき分けてミミズや昆虫をとったり、木の実を食べる。

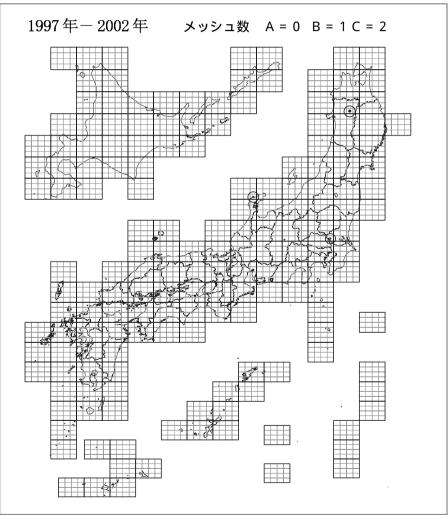




ツグミ

- (分類)スズメ目ツグミ科 Turdus naumanni
- (環境省 RDB 種) -
- (分布)全国で冬鳥。シベリアからカムチャツカ半島にかけての地域で繁殖し、中国南部や日本で越冬する。
- (生態)繁殖地では、低地から山地まで様々なタイプの森林に生息し、5~6月に低木に営巣する。4~5卵を産む。越冬地では、平地、山地、農耕地、公園などの環境でみられる。おもに植物の種子や漿果を食べるが、ミミズや昆虫も食べる。



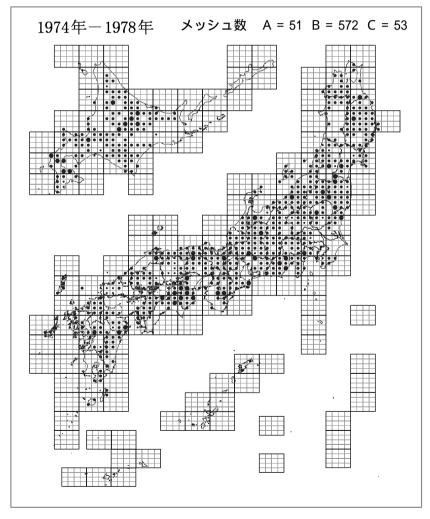


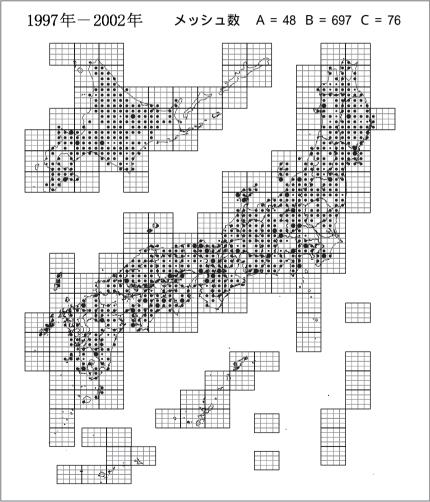
ヤブサメ

(分類) スズメ目ウグイス科 Urosphena squame i ceps

(環境省 RDB 種) -

- (分布) 屋久島以北で夏鳥。ロシア沿海地方南部から朝鮮半島付近で繁殖し、中国東南部やインドシナで越冬。
- (生態) 平地から山地の森林の茂った林床にすみ、地上の窪みなどに営巣する。4~7卵を雌が13日前後抱卵し、雌雄で13日前後 育雛して巣立つ。1繁殖期に2回繁殖するものもいる。地表や低木の茂みの中で昆虫やクモなどをとる。





- (分類) スズメ目ウグイス科 Cettia diphone
- (環境省 RDB 種) -
- (分布) 全国で繁殖し、北海道では夏鳥。中国東北部から南部で繁殖し、東南アジアで越冬する。大陸の個体群を別種チョウセンウグイス C. canturians とする考え方もある。
- (生態) 平地から山地の森林の茂った林床や笹床などで営巣する。4~6 卵を雌が16 日前後抱卵し、14 日前後で巣立つ。地表や低木の茂みの中で昆虫やクモなどをとったり、花蜜や漿果も食べる。

